

4 基金

当年度末現在高は12,877,597千円で、前年度末に比べ2,003,866千円増加している。これは主に、合併地域振興基金で200,000千円、ふるさと応援基金で35,421千円減少したものの、公共施設等整備改修基金で1,401,641千円、介護給付費準備基金で238,113千円増加したことによるものである。

(単位:千円)

区 分	令和5年度末現在高	令和4年度末現在高	増 減
(1) 荻布奨学基金	24,467	25,324	△ 857
(2) 高額療養費貸付基金	22,000	22,000	0
(3) 財政調整基金	2,373,885	2,372,905	980
(4) 文化振興基金	46,912	46,912	0
(5) 緑化基金	39,765	39,829	△ 64
(6) 越前国際交流基金	98,574	98,574	0
(7) 学校教育振興基金	429,108	229,157	199,951
(8) 八塚教育振興基金	66,897	67,259	△ 362
(9) 減債基金	2,160,159	1,953,162	206,997
(10) 二上霊苑管理基金	49,731	54,261	△ 4,530
(11) 高齢者福祉基金	945	945	0
(12) 美術館美術品取得基金	100,000	100,000	0
(13) 国民健康保険事業財政調整基金	1,531,205	1,399,934	131,271
(14) スポーツ振興基金	49,644	49,644	0
(15) ふるさとの水と土保全対策事業基金	7,000	7,000	0
(16) 福岡町霊園整備事業基金	8,487	7,725	762
(17) 丸宮育英基金	38,340	38,340	0
(18) 合併地域振興基金	419,310	619,310	△ 200,000
(19) 介護給付費準備基金	822,950	584,837	238,113
(20) ふるさと応援基金	450,994	486,415	△ 35,421
(21) 子ども・子育て基金	15,680	17,474	△ 1,794
(22) 森づくり基金	68,556	51,377	17,179
(23) 公共施設等整備改修基金	4,002,988	2,601,347	1,401,641
(24) 地域公共交通維持活性化基金	50,000	0	50,000
合 計	12,877,597	10,873,731	2,003,866

※各年度末現在高は3月末時点

基金の運用状況

1 審査の概要

(1) 高額療養費貸付基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況

(単位：千円)

年度	基金額 A	前年度末現在高		当年度の運用額				当年度末現在高		基 金 回転率 B/A (回転)
		貸付金	現金	償還金		貸付金		貸付金	現金	
				件数 (件)	金額	件数 (件)	金額 B			
令和 5 年度	22, 000	0	22, 000	49	9, 005	49	9, 005	0	22, 000	0. 41
令和 4 年度	22, 000	0	22, 000	34	6, 741	34	6, 741	0	22, 000	0. 31

当基金は、高額療養費の支払いが困難な者に対し、必要な資金を貸し付けることにより、療養の確保と生活の安定を図るために設置されたもので、高額療養費の範囲内の額を限度として無利息で貸し付けされている。

当年度の運用額は、償還金及び貸付金9,005千円で、当年度末現在高は、現金22,000千円である。

(2) 美術館美術品取得基金

当年度の運用状況は、下表のとおりである。

基金運用状況

(単位：千円)

年度	基金額	前年度末現在高		当年度の運用額				当年度末現在高	
		美術品保有額	現金	美術品の取得		美術品の処分		美術品保有額	現金
				件数 (件)	金額	件数 (件)	金額		
令和5年度	100,000	74,172	25,828	0	0	0	0	74,172	25,828
令和4年度	100,000	74,172	25,828	0	0	0	0	74,172	25,828

当基金は、高岡市美術館に収蔵する美術品の取得を円滑かつ効率的に行うために設置されたものである。

当年度は、新たに取得、処分した美術品はなく、当年度末現在高は、美術品保有額74,172千円、現金25,828千円である。

2 審査の意見

高額療養費貸付基金及び美術館美術品取得基金の運用については、基金の設置目的に沿って、効率的な運用に努められたい。